

2025 年頭に思うこと・②

つながいを広げる一年に

地域労組の活動を通じて、人と人との「つながり」の大切さを改めて実感しています。職場や地域の仲間たちとのつながりは、困難な時の支えとなるだけでなく、自分自身を成長させてくれる大切な力です。私たちは自分一人では不条理に声をあげられなかったり、思い込みの中に埋没してしまったりすることがあります。でも、仲間がいればおかしなことに「おかしい」と言えるし、自分の思い込みに気づくこともできる。このつながりを維持し、さらに広げていく場として、地域労組は重要な役割を果たしていると考えています。

ただ、地域労組には「世代交代」という大きな課題があります。また、多様な働き方が求められる現代において、今以上に様々な立場の方の意見を取り入れていく必要もあるかと思えます。次の世代が活動に参加しやすい環境を整えたり、様々な立場の方が自由に意見をいえる場を作ったりすることは、未来につながる活動を続けていくためには欠かせないことです。こうした課題を受け、ひょうごユニオンでは女性や若者が中心となった会の発足に向けての動きが始まっています。この取り組みが新しいつながりを生む場となり、さまざまな方が活躍するきっかけになることを期待しています。

労働環境の改善は、働く人々だけでなく、職場全体や社会にも良い影響を与えます。一人一人が人間らしくあることのできる環境が整えば、働く意欲が高まり、生産性も向上します。労働者の一人一人が他者を慮ることのできる余裕を取り戻せば、社会全体によい循環が生まれるでしょう。未来に生きるものたちのためにも、また弛まぬ努力をされてきた諸先輩方のためにも、今年もできることを少しずつ積み重ねていければと思います。本年もどうぞよろしくお願いいたします。(後藤 海)

参院選比例予定候補・かい正康氏を推薦決定

今年7月に予定されている参議院議員選挙について、ひょうごユニオンが比例区選挙に社会民主党から立候補を予定している「かい正康」さんの推薦を決定したことを受け、姫路ユニオンでも運営会議で協議した結果、同氏の推薦を決定しました。

「かい正康」さんはトラックの運転手で、私たちと同じ立場の労働者です。これまで兵庫にも何度か来られ、物流を支えるドライバーに向けて「真の働き方改革」につながるマンパワー確保や処遇改善について訴えてきました。また、非正規労働者の賃上げを含む労働条件改善についても政策の中心に据えて、国政の場での活躍を誓っています。

「かい正康」さんの支持の輪を広げるため、私たちが共に頑張りましょう！

